

平成 26 年度地域密着型金融の取組実績について

当金庫は、創立以来「地域社会の発展に貢献する」ことを経営理念とし、事業経営に真剣に取り組む事業者の皆様を積極的に支援しています。

地域密着型金融の取組みについては、基本方針を掲げ、恒久的かつ積極的に推進することとし、平成 26 年度においても地域金融機関として地域社会の発展や地域活性化の支援を中心に取り組んでまいりました。

今後も、地域社会の発展や地域の活性化に貢献するため、取組みの充実や態勢整備に努めるなど推進を更に強化してまいります。

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化

地域金融機関として、経営革新等支援機関として地域の事業者の抱える経営課題の解決、改善や経営改善・事業再生を支援するため、総合相談窓口「びしん中小企業支援センター」、本部専担部署「中小企業支援センター」を設置し、営業店でも相談対応を行ったほか、顧問診断士やコーディネーター等による個別相談会を開催しました。さらに、補助金等の支援ツールを活用した支援やマッチング支援、各種セミナーの開催などの取組みも実施しました。

また、一宮市と創業支援事業に係る連携協定を締結し、地域の創業予定者に対する創業時及び創業後の支援の充実を図っています。

平成 26 年度の具体的な取組実績は、以下のとおりとなりました。

○ 経営相談への対応

総合相談窓口「びしん中小企業支援センター」、本部専担部署「中小企業支援センター」及び営業店で経営相談の対応を行った実績は以下のとおりです。

- ・相談の受付事業所数 132 先（延べ受付件数 318 件）
- ・専門家派遣を行った事業所数 77 先

○ 中小企業支援ツールの活用

事業者の技術の高度化や事業化、創業を支援するため、以下の行政上の中小企業支援ツールを活用し、補助金の採択を受けました。

- ・「中小企業・小規模事業者ものづくり・商業・サービス革新事業」
申請 45 先 採択 20 先
- ・「創業補助金」 申請 14 先 採択 7 先
- ・「地域産業資源活用支援補助金」 申請 2 先 採択 2 先
- ・「小規模事業者持続化補助金」 申請 3 先 採択 3 先

○ ビジネスマッチング支援

取引先の販路開拓やマッチング機会を提供するため、以下の外部で開催されるビジネスフェアなどへの出展等を支援し、新たなマッチングの実現や新規商談に結び付けることができました。また、当金庫取引先同士の個別マッチングも実現しました。

- ・「2014年信金発！ 地域発見フェア」への出展 2先
- ・その他ビジネス交流会、商談会への出展 2先
- ・製造業マッチングサイト「イプロス製造業」への登録 25先
- ・中小企業基盤整備機構のマッチングサイト「ジェグテック」への登録 2先
- ・当金庫取引先同士の個別マッチング 2件

○ 経営改善・事業再生支援

当金庫選定の経営支援先や経営改善・事業再生の相談を受けた先に対し、本部専担部署と取引店舗が専門家と連携し、支援ツールを活用して経営改善・事業再生支援を実施しました。

- ・経営改善支援等の実績 [こちら](#)
- ・経営改善計画策定先数 5先
- ・専門家派遣による支援実施先数 22先

○ セミナー等の開催

- ・「びしん経営塾 21」（計8回開催） 会員数：46名
- ・「中小企業関連施策説明会」 参加：40事業所
- ・「省エネセミナー」 参加：32名
- ・「次世代ものづくり技術研究会」 参加：16名
- ・「中小企業関連補助金説明会」 参加：54事業所
- ・「創業セミナー」 参加：13名
- ・「ものづくり・サービス補助金&省エネ関連補助金の申請書作成のポイント説明会」
参加：42事業所
- ・「ホームページ作成セミナー」（計5回開催） 参加：26事業所

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

当金庫では、不動産担保や個人保証に過度に依存しない融資を徹底するため、第三者的視点や専門的な機能を活用することで事業価値を見極めるノウハウの吸収など、目利き力の向上に努めました。

また、経営者保証に関するガイドラインを遵守し、売掛債権担保融資、動産担保融資（ABL）活用の態勢整備を行った結果、動産担保融資（ABL）を活用した金融支援を1先実施しました。

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

当金庫では、地域の活性化に繋がるサービスの提供や様々な活動を実施してまいりました。

「びさいまつり」をはじめとする地域行事への参画や地域美化等の環境保全活動を実施したほか、地域の未来を担う子供たちに対し、金融についての知識や認識度を高めてもらうことを目的に「職場体験学習」（中学校3校）及び「金融出前講座」（中学校2校、小学校1校）の金融教育活動を実施しました。

さらに、地元一宮市の経済的、社会的活性化を図るため、当金庫が事務局となって立ち上げた「一宮活性化プラン協議会」の第一弾活性化プロジェクト「138 ひつじプロジェクト」の活動やイベントを通じて当地域の活性化に向けた取組みを実施しました。